

「難関大学を目指す高校生のための入試研究会」 (東大・京大講座)

7月16日(土)午前8時25分より、中部学院大学各務原キャンパスで「難関大学を目指す高校生のための入試研究会」が開催されました。本校生徒の他、可児高校、多治見北高校など県下の進学校の生徒が、東京大学・京都大学の入試問題に取り組みました。

当日は東大講座45名、京大講座33名の参加者が、英語・数学・国語について、夕方午後4時20分まで熱心に受講し、解法のポイントや学習対策について学びました。

参加者からは、「ふだん学べない『可児高校』の先生の授業は新鮮だった。」「具体的に何を意識すれば良いか、どのような学習をすれば良いのかがしっかりイメージできた。」「他校のライバルと同じ空間で学べたことは良い刺激になった。」などの声が出ました。

なお、京都大学の講師3人は、毎年本校の教員が担当しています。生徒の進路目標実現のために、教員も自己研修に励んでいます。

